

平成 28 年度

日本生化学会九州支部例会

プログラム

講演要旨集

開催日時： 平成 28 年 5 月 14 (土)・15 日 (日)

開催場所： 鹿児島大学郡元キャンパス

共催： 鹿児島大学大学院理工学研究科

例会長： 隅田 泰生

〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-40

鹿児島大学大学院理工学研究科

日本生化学会 九州支部

平成28年度日本生化学会九州支部例会

平成28年度日本生化学会九州支部例会

期日： 平成28年5月14日（土）・15（日）

会場： 稲盛会館メモリアルホール（A会場）・工学部講義棟121教室（B会場）
稻盛会館1階ロビー（ポスター会場）

（鹿児島市郡元1-21-40、郡元キャンパス内）

参加費： 一般会員 2,000円・非会員 3,000円

大学院学生会員 1,000円・学部学生会員 無料

懇親会費： 一般会員 3,000円・非会員 3,000円

大学院学生会員 1,000円・学部学生会員 1,000円

行事：

5月14日（土）

<評議員会> 11:45～12:40 工学部講義棟111教室

<一般講演（口頭1）> 13:00～15:42 A会場・B会場

<シンポジウム> 16:00～18:15 A会場

<懇親会> 18:30～ 鹿児島大学 エデュカ

5月15日（日）

<一般講演（口頭2）> 9:00～11:42 A会場・B会場

<一般講演（ポスター発表）> 12:15～13:45 ポスター会場

<特別講演> 14:00～15:00 A会場

日 程 表

5月14日(土)		
時間	A会場	B会場
11:45－12:40	·受付(稻盛会館1階入口) ·評議員会(工学部講義棟 111 教室)	
13:00－14:12	一般講演(A1－A6) 座長:塩井(青木)成留実(福岡 大理)・木村誠(九州大院農)	一般講演(B1－B6) 座長:阿部義人(九州大院薬)・ 柴田俊生(九州大院理)
14:12－14:30	休憩	
14:30－15:42	一般講演(A7－A12) 座長:野瀬健(九州大院理)・ 加藤太一郎(鹿児島大院理工)	一般講演(B7－B12) 座長:城谷圭朗(長崎大院医歯 薬)・加生和寿(九州大院薬)
15:42－16:00	休憩	
16:00－18:15	シンポジウム講演(A会場)	
18:15－18:30	移動	
18:30－	懇親会(鹿児島大学エデュカ)	

5月15日(日)		
時間	A会場	B会場
8:30－	開場・受付(稻盛会館1階入口)	
9:00－10:12	一般講演(A13－A18) 座長:岸本直樹(熊本大院薬)・ 池ノ内順一(九州大院システム 生命科学)	一般講演(B13－B18) 座長:杉本幸彦(熊本大院薬)・ 武谷浩之(崇城大生物生命)
10:30－11:42	一般講演(A19－A24) 座長:川上広宣(九州大院薬)・ 橋口周平(鹿児島大院理工)	一般講演(B19－B24) 座長:谷元洋(九州大院理)・ 松島綾美(九州大院理)
11:42－12:15	移動(ポスター会場)	
12:15－13:45	一般講演(ポスター発表) ※軽食付	
14:00－15:00	特別講演(A会場)	

ご案内

＜受付＞

参加登録、講演要旨集の配布は、参加受付（稻盛会館 1 階入口）で行ないます。

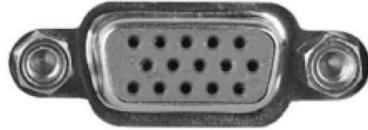
＜発表時間＞

- ・シンポジウムの講演時間は 45 分です。
- ・受賞講演の講演時間は 30 分です。
- ・一般講演(口頭発表)の発表時間は 12 分(厳守)です。発表 9 分、討論 2 分 30 秒、交代時間 30 秒を目安にお願いします。
- ・発表終了時刻 2 分前に第 1 鈴、終了時刻に第 2 鈴、質疑応答終了時刻に第 3 鈴で合図します。

＜シンポジウム、受賞講演、一般講演(口頭発表)の講演者へ＞

- ・講演は、全て Power Point などによる PC プレゼンテーションで、液晶プロジェクターを用いて行ないます。講演者ご自身のパソコンを会場に設置された液晶プロジェクターに接続して映写していただきます。操作はご自身でお願い致します。

- (1) ミニ D-sub15 ピンにてプロジェクターに接続可能なパソコンと AC アダプターをご持参下さい。 プロジェクターの接続に専用アダプターが必要な機種(Mac など)では、専用アダプターもご用意下さい。



- (2) パソコンの設定は以下の点にご注意下さい。

- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除して下さい。
- ・電池(バッテリー)は充電をお願いします。
- ・講演者は、各セッション開始 30 分前までに講演受付を済ませ、パソコンと発表ファイルの動作確認をして下さい。講演受付は、稻盛会館 1 階ロビー通路で行います。パソコン等の動作確認は試写用プロジェクターで行って下さい。5 月 14 日(土)の講演者はなるべく当日 12:30 までに、15 日(日)の講演者は各自のセッション開始 1 時間前(14 日(土)も受付可能)までに、講演受付にお越しください。
- ・前演者の講演が始まったら、次演者席での待機をお願いします。
- ・ご持参のパソコンにトラブル等が発生した場合に備えて、ご発表用のファイルをコピーした USB フラッシュメモリーなどをご持参下さい。なお、持参される USB フラッシュメモリーは必ず事前にウイルスチェックを行っておいて下さい。
- ・トラブルに備えて支部でもパソコンの準備をします。OS は Windows 8 および Mac 10.7.5 で、それぞれ PowerPoint 2010 および 2011 を用意します。発表の都合上どうしてもご自身のパソコンをご使用できない方は、前日までに事務局へご連絡ください。個別に対応致します。

＜座長の方へ＞

- ・各セッションの 15 分前までに会場にお越しください。講演時間の厳守とともに、討論が活発になりますよう司会進行をお願いします。

＜一般講演（ポスター発表）の講演者へ＞

- ・展示場所: 稲盛会館1階ロビー
 - ・展示期間: 5月14日(土)12:30~15日(日)13:45
 - ・説明、討論: 5月15日(日)12:15~13:45
 - ・撤去: 5月15日(日)13:45~16:00
 - ・ポスターサイズなど: パネルのサイズは横90cm×縦150cmです。パネルの左上に演題番号を貼付けてありますので、ご自身の演題番号のパネルに展示して下さい。貼付けに必要な押しピン等は事務局で用意致します。ポスター上部に、演題名、発表者名(講演者名の左肩に○印)、所属を記入して下さい。文字等は、1.5m程度離れた位置からでも読める大きさにして下さい。

鹿児島大学郡元キャンパス周辺の略図



〈クローケ〉

5月14日(土)11:45～18:30および15日(日)8:30～14:00に、クローケで荷物をお預かりいたします。ただし、貴重品やこわれものについてはお預かりいたしかねます。また、14日の懇親会前には、一旦荷物をお引き取り願います。

＜懇親会会場＞

鹿児島大学エデュカ

14日のシンポジウムが終了し次第、徒歩にて会場へ移動してください(約5分)。

シンポジウム

「合成化学と免疫・創薬」

5月14日（土）16：00～18：15
A会場（稻盛会館メモリアルホール）

司話人：
隅田 泰生（鹿児島大学理工学研究科）

16:00 S01 グラム陽性細菌のTLR2リガンド
橋本 雅仁（鹿児島大学大学院理工学研究科・教授）

16:45 S02 微生物表層由来複合糖質の合成フラグメント・ライブラリ構築と
免疫調節機構解析

藤本 ゆかり（慶應義塾大学理工学部・教授）

17:30 S03 TLR3特異的アゴニストによるワクチン免疫療法の開発
瀬谷 司（北海道大学大学院医学研究科・教授）

特別講演

「柿内三郎記念賞受賞講演」

5月15日（日） 14：00～15：00
A会場（稻盛会館メモリアルホール）

司会者：
隅田 泰生（鹿児島大学大学院理工学研究科）

14:00 L-1 オルガネラ恒常性とその障害の分子基盤
藤木幸夫（九州大学 生体防御医学研究所特任教授）

一般講演（口頭発表）プログラム

5月14日（土）13：00～15：42

A会場（稻盛会館メモリアルホール）

座長：塩井（青木）成留実（福岡大理）・木村誠（九州大院農）

13:00 A01 超好熱性アーキア RNaseP 構成タンパク質 Rpp21 と Rpp29 の RNA 活性化機構

○江 丹¹、泉 健太²、木村 誠^{1,2}

(¹九大院・システム生命、²九大院・農)

13:12 A02 超好熱性アーキアリボ核タンパク質複合体酵素・RNaseP の高次構造解析を目指して

○高 緒柱¹、大嶋 浩介²、上田 敏史²、中島 崇^{1,2}、木村 誠^{1,2}

(¹九大院・システム生命、²九大院・農)

13:24 A03 イシワケイソギンチャク由来新規 Ca²⁺依存性レクチン GJL-I の立体構造と糖認識機構

○中村 梓¹、及川 大翔¹、森 紳伍¹、館野 浩章²、平林 淳²、山口 健一³、

郷田 秀一郎¹、海野 英昭¹、畠山 智充¹

(¹長崎大院・工、²産総研、³長崎大院・水産)

13:36 A04 ウチムラサキ由来レクチン SPL の cDNA クローニング及び X 線結晶構造

○板倉 周平、郷田 秀一郎、海野 英昭、畠山 智充

(長崎大院・工・物質科学)

13:48 A05 Bowman-Birk 型トリプシンインヒビター前駆体のプロセシング酵素（LPE）の精製と性質

○塩井（青木）成留実、胸元芳、永井 佑樹、寺田 成之

(福大・理)

14:00 A06 ダイマー化エラスチン由来ペプチド(C(WPGVG)₃)₂ のコアセルベーションにおける段階的な自己集合過程

○田坪 大来¹、巣山 慶太郎²、野瀬 健^{1,2}

(¹九大・院理、²九大・基幹教育院)

座長：野瀬 健（九州大院理）・加藤 太一郎（鹿児島大院理工）

14:30 A07 抗アミロイド β 抗体を誘導するアルツハイマー認知症ファージワクチンの開発

○宮原 隆二、下津 壱子、松下 由依、篠崎 太亮、橋本 雅仁、橋口 周平
(鹿児島大・院理工・化学生命工学)

14:42 A08 CCAP 法による抗体薬物複合体の作製とその機能評価

○横田 璃里、前田 祐加、橋本 駿、辻井 温子、加藤 太一郎、伊東 祐二
(鹿児島大理)

14:54 A09 CCAP 法によるヒト IgG 抗体への部位特異的な Fc α R 特異的 VHH の導入と
そのコンジュゲートの機能評価

○岸本 聰、ABDOR RAFIQUE、佐竹 貴莉子、宮本 結花、藤崎 奏、
加藤 太一郎、伊東 祐二
(鹿児島大理)

15:06 A10 生体サンプル中のヘム定量における非特異結合型ヘム遊離処理の検討

○吉村 崇志¹、中島 幸徳¹、平 順一¹、小松 英幸¹、末田 慎二¹、
谷岡 野人²、清水 裕子²、森松 博史²、坂本 寛¹
(¹九工大・情報工・生命、²岡山大院・医歯薬・麻酔蘇生)

15:18 A11 蛍光蛋白質融合型 heme oxygenase-1 の発現・精製とヘムセンサーとしての
応用に向けた検討

○中島 音海、平 順一、小松 英幸、末田 慎二、坂本 寛
(九工大院・情報工・生命)

15:30 A12 計算的手法による酵素阻害剤の結合性予測における弱い分子間相互作用
評価の必要性

○袈裟丸 仁志¹、巣山 慶太郎²、野瀬 健^{1,2}
(¹九大・院理、²九大・基幹教育院)

5月14日（土）13：00～15：42

B会場（工学部講義棟121教室）

座長：阿部 義人（九州大院生資環）・柴田 俊生（九州大院理）

- 13:00 B01 ショウジョウバエの架橋酵素と囲食膜タンパク質による囲食膜形成の分子機構

○槇 光輝¹、深江 由望¹、柴田 俊生^{2,3}、川畑 俊一郎²

(¹九大院・システム生命科学、²九大院・理・生物、³九大院・高等研究)

- 13:12 B02 ショウジョウバエ腸管の囲食膜構成タンパク質の機能解析

○深江 由望¹、槇 光輝¹、柴田 俊生^{2,3}、川畑 俊一郎²

(¹九大院・システム生命科学、²九大院・理・生物、³九大院・高等研究)

- 13:24 B03 大腸菌染色体 *datA* 配列による複製開始蛋白質 DnaA 不活性化機構のDNA超らせんに応じた制御の解析

○加生 和寿¹、田中 宏幸^{1,2}、酒井 隆二¹、片山 勉¹

(¹九大院・院薬・分子生物薬学分野、²(現)久光製薬(株)研究開発本部)

- 13:36 B04 大腸菌 DNA 複製再開始タンパク質 PriB・DnaT の相互作用機序の解析

○藤山 紗希^{1,3}、阿部 義人¹、片山 勉²、植田 正¹

(¹九大院・院薬・蛋白質創薬、²九大院・院薬・分子生物、³日本学術振興会特別研究員DC2)

- 13:48 B05 分裂酵母の液胞タンパク質輸送に重要な Vps18p の機能解析及び相互作用するタンパク質の探索

○大久保 瞥平、落石 悟、樋口 裕次郎、竹川 薫

(九州大学院生資環・発酵化学)

- 14:00 B06 分裂酵母 *Schizosaccharomyces pombe* を宿主とした異種糖タンパク質の分泌生産

○福谷 早紀、陶山 明子、樋口 裕次郎、竹川 薫

(九大院・生資環)

座長：城谷 圭朗（長崎大院医歯薬）・加生 和寿（九州大院薬）

14:30 B07 脂質修飾によるショウジョウバエトランスグルタミナーゼの細胞内局在性調節機構

○董 曉晴¹、柴田 俊生^{2,3}、羽田野 仁喜¹、田川 圭介²、川畑 俊一郎²

(¹九大院・システム生命科学、²九大院・理・生物、³九大院・高等研究)

14:42 B08 ショウジョウバエトランスグルタミナーゼの細胞外分泌機構解明

○柴田 俊生^{1,2}、董 曉晴³、羽田野 仁喜³、川畑 俊一郎¹

(¹九大院・理・生物、²九大院・高等研究、³九大院・システム生命)

14:54 B09 構成活性な自発活性化型核内受容体はリガンド活性化型核内受容体を識別・認識して特異的に活性増強する

○松山 祐昂、劉 曉輝、池田 伸、松島 綾美、下東 康幸

(九大院理・化学)

15:06 B10 エストロゲン受容体 ER およびエストロゲン関連受容体 ERR のホモダイマー機能のダイマー化阻害ペプチドによる証明

○劉 曉輝¹、崎戸 沙耶¹、藤山 明菜¹、西村 裕一¹、松島 綾美¹、

下東 美樹²、下東 康幸¹

(¹九大院理・化学、²福岡大理・生物)

15:18 B11 視床下部神経細胞での GnRH 受容体刺激による ERK の活性化反応への CaM キナーゼ II δ 2 の関与

○澳津 志帆、仲嶺 三代美、鳥原 英嗣、山本 秀幸

(琉大院・医・生化)

15:30 B12 新規アルツハイマー病危険因子 TREM2 からのシグナル伝達機構の解析

○城谷 圭朗^{1,2}、樋口 恵理²、吉崎 涼平¹、浅井 将^{1,2}、斎藤 隆³、

岩田 修永^{1,2}

(¹長崎大院・医歯薬、²長崎大・薬、³理研・免疫研究シグナル)

5月15日（日）9：00～11：42

A会場（稻盛会館メモリアルホール）

座長：岸本 直樹（熊本大院薬）・池ノ内 順一（九州大院システム生命科学）

9:00 A13 タイトジャンクション形成における細胞膜脂質の関与

○重富 健太、堺 真砂美、池ノ内 順一

(九大院・システム生命科学)

9:12 A14 アミノ酸生産菌の拡張型呼吸鎖超複合体の精製と性格付け

○西村 真理、椎葉 千尋、楠本 朋一郎、坂本 順司

(九工大院・生命情報)

9:24 A15 フラボノイドおよびフラボノイド硫酸体結合タンパク質の探索

○小川 穂乃香¹、下平武彦¹ 黒木 勝久^{1,2}、Ming-Cheh Liu²、水光 正仁¹、

榎原 陽一¹

(¹宮崎大・農・応生科、²トレド大・薬)

9:36 A16 ウシ肝臓膜結合型フェノール硫酸転移酵素の同定

○吉瀬 仁宣¹、黒木 勝久^{1,2}、Ming-Cheh Liu²、水光 正仁¹、榎原 陽一

(¹宮崎大・農・応生科、²トレド大・薬)

9:48 A17 糸状菌 *Aspergillus nidulans* の糖代謝に関連する

β -D-ガラクトフラノシダーゼの機能解析

○豊田 早紀、八色 奈央、松永 恵美子、樋口 裕次郎、後藤 正利、竹川 薫

(九大院・生資環)

10:00 A18 アミノ酸性菌の呼吸鎖シトクロム *bd* 型キノール酸化酵素の精製法改良と、

好熱菌酵素の結晶構造に基づく構造推定

○吉田 宰、楠本 朋一郎、坂本 順司

(九工大院・生命情報)

座長：川上 広宣（九州大院薬）・橋口 周平（鹿児島大院理工）

10:30 A19 A型インフルエンザウイルスにおけるH5亜型の抗原性決定部位の探索

○奥谷 公亮¹、八田 正人²、小澤 真¹、Gabriele Neumann²、河岡 義裕^{2,3}

(¹鹿児島大・共同獣医・動物衛生、² University of Wisconsin-Madison, School of Veterinary Medicine, Influenza Research Institute、³東京大・医科研・ウイルス感染)

10:42 A20 HIV p2 peptideによる電子伝達系複合体IV活性調節とウイルス複製

○岸本 直樹、小川 実菜子、竹元 雄輝、角 真太郎、井上 大奨、高宗 暢暁、庄司 省三、鈴 伸也、三隅 将吾
(熊本大・院薬・環境分子保健学)

10:54 A21 HIV-1病原性因子Nefの翻訳に重要な領域と感染性への影響

○渡邊 俊輝、長峰 啓志郎、三隅 将吾、高宗 暢暁
(熊本大・院薬・環境分子保健学)

11:06 A22 HIV-1 capsidタンパク質と相互作用するHIV-1感染制御因子の探索

○秋田 彩乃、堂地 起生、岸本 直樹、高宗 暢暁、三隅 将吾
(熊本大・院薬・環境分子保健学)

11:18 A23 ミヤコグサのクラス1植物ヘモグロビンを利用した根粒共生系の強化

○福留 光拳、小薄 健一、九町 健一、内海 俊樹
(鹿児島大・院・理工)

11:30 A24 出芽酵母ORC複合体による染色体認識機構とその多様性

○川上 広宣¹、大橋 英治²、金本 祥太¹、釣本 敏樹²、片山 勉¹
(¹九大院・薬・分子生物、²九大・理・生物)

5月15日（日）9：00～11：42

B会場（工学部講義棟121）

座長：杉本 幸彦（熊本大院薬）・武谷 浩之（崇城大生物生命）

9:00 B13 線虫インスリン・シグナルと産卵頻度の連関の解析

宮原 浩二、手柴 衣理、○武谷 浩之
(崇城大学・生物生命・応用生命)

9:12 B14 サルコペニア様細胞株が筋芽細胞に与える負の影響

○杉村 友梨、野崎 貴輝、江藤 望
(宮崎大院・農・応生科)

9:24 B15 ケモカイン CXCL3 は脂肪細胞分化を促進する

○楠山 讓二、小森園 杏奈、坂東 健二郎、大西 智和、松口 徹也
(鹿児島大・院医歯・口腔生化)

9:36 B16 発作性運動誘発性舞蹈アテトーゼ原因遺伝子 *PRRT2* のグルタミン酸誘導性
プロセッシングの解析

○八田 大典¹、梶山 啓助¹、堀 祐真¹、黒滝 直弘²、小澤 寛樹²、浅井 将¹、
城谷 圭朗¹、岩田 修永¹
(¹長崎大院・医歯薬・ゲノム創薬学、²精神神経科学)

9:48 B17 ヒートショックによるアポトーシス抑制における STK38 の関与

○天満一成、山口武夫
(福岡大・院理・化学)

10:00 B18 プロスタノイド IP 受容体によるマスト細胞の炎症性応答の抑制機構

○宮本 卓馬¹、鈴木 佑治¹、渡辺 真由帆¹、森本 和志¹、土屋 創健^{1,2}、
成宮 周³、杉本 幸彦^{1,2}

(¹熊本大・院薬・生化、²AMED-CREST、³京大・院医・MIC)

座長：谷 元洋（九州大院理）・松島 綾美（九州大院理）

10:30 B19 腸炎ビブリオのトキシン/アンチトキシン(VP184/VP1842)の機能解析

○張 晶¹、伊藤 寛倫²、木村 誠^{1,2}

(¹九大院・システム生命、²九大院・農)

10:42 B20 腸炎ビブリオ(*Vibrio parahaemolyticus*)トキシン・VP1843 の標的分子に関する研究

○伊藤 寛倫¹、張 晶²、木村 誠^{1,2}

(¹九大・院生資環・生命機能、²九大・院システム生命・構造生物)

10:54 B21 低活動性症状動物の概日リズム伝達神経ペプチド遺伝子へのビスフェノールA食餌の影響

○杉山 真季子¹、斎藤 辰弥¹、松尾 文香¹、徳丸 飛鳥¹、府本 優²、

劉 曉輝¹、松島 綾美¹、下東 美樹²、下東 康幸¹

(¹九大院理・化学、²福岡大理・生物)

11:06 B22 出芽酵母の複合スフィンゴ脂質 MIPC の cell integrity 維持における機能

○田中 聖也、森元 雄士、谷 元洋

(九州大・院理・化学)

11:18 B23 脂溶性カテキン誘導体による脳内ネプリライシン活性増強作用の *in vivo* 解析

○堀 祐真、渡辺 かおり、木下 ももか、河野 佑紀、八田 大典、浅井 将、

城谷 圭朗、田中 隆、岩田 修永

(長崎大院・医歯薬)

11:30 B24 脂溶性カテキン誘導体によるネプリライシン活性増強メカニズムの解析

○河野 佑紀¹、本多 美佳子²、堀 祐真¹、八田 大典¹、渡辺 かおり¹、

木下 ももか¹、浅井 将^{1,2}、城谷 圭朗^{1,2}、大山 要^{1,2}、黒田 直敬^{1,2}、

田中 隆^{1,2}、岩田 修永^{1,2}

(¹長崎大院・医歯薬、²長崎大・薬)

一般講演（ポスター発表）プログラム

5月15日（日）12：15～13：45

（稲盛会館1階ロビー）

- P01 *Streptococcus intermedius* が産生する溶血毒素 Intermedilysin のコレステロール認識機構の解析

○下長 奏介¹、中村 信孝¹、外川内 亜美²、上條 陽平²、有馬 一成¹、山口 泰平³
(¹鹿大院・理工学・生命化学、²鹿大院・理工学・システム情報科学、³鹿大院・医歯学・健康科学)

- P02 アルツハイマー病 Aβ 分子種 Aβ 42/Aβ 40 の産生比を制御する分子の解析

○岩田 修永¹、森田 知樹¹、八田 大典¹、渡辺 かおり¹、浅井 将¹、城谷 圭朗¹、近藤 孝之²、井上 治久²
(¹長崎大院・医歯薬、²京大・iPS 細胞研究所)

- P03 バイオインフォマティクス技術を用いた急性リンパ性白血病の再発に関する遺伝子の探索

○白石 岳大¹、有馬 一成¹、河原 康一²、上條 陽平³、川畑 拓斗¹、山本 雅達²、新里 能成²、南 謙太朗²、濱田 季之¹、古川 龍彦²
(鹿児島大院 ¹理工学・生命化学、²医歯学・分子腫瘍、³理工学・システム情報科学)

- P04 DPP-4 欠損ラットでは AGE-RAGE 系が抑制され、糖尿病腎症に抵抗性を示す

○中村 信孝、松井 孝憲、尾嶋 亜弥子、西野 友梨、山岸 昌一
(久留米大)

- P05 タンパク質分解酵素ククミシンとそのプロペプチド複合体の結晶構造解析

○外川内 亜美¹、村山(加藤) 美幸²、村山 和隆^{2,3}、保坂 俊彰²、前田 衣織⁴、遠城 道雄⁵、大沢 登²、加藤 太一郎¹、白水 美香子²、有馬 一成¹
(¹鹿大院・理工学・システム情報科学、²理研・CLST、³東北大院・医工学・分子構造、⁴九工大院・情報工学・生命情報、⁵鹿大・農・附属農場)

- P06 下垂体前葉細胞での GnRH 受容体刺激による ErbB4 の切断反応

○大本 裕次郎¹、仲嶺 三代美²、山本 秀幸²
(¹琉大、²琉大院・医・生化)

- P07 アコウ (*Ficus superba*) 乳液由来プロテアーゼの精製と性質

○宅野 美月¹、尾辻 由衣²、外川内 亜美³、上條 陽平³、有馬 一成¹
(¹鹿大院・理工学・生命化学、²鹿大・理・生命化学、³鹿大院・理工学・システム情報科学)

P08 ヤナギマツタケ(*Agrocybe cylindracea*)の子実体形成に関わるタンパク質の遺伝子クローニング

○橋本 みつき¹、廣岡 侑磨¹、岩田 真人²、松元 俊彦¹、安藤 祥司¹

(¹崇城大学・生物生命学部、²IMB(株))

P09 核小体を起点としたストレス応答の新たな生理機能の解明と抗がん剤の開発

○濱崎 研悟^{1,2}、河原 康一¹、川畑 拓斗^{1,3}、下川 倫子¹、山本 雅達¹、新里 能成¹、

南 謙太朗¹、有馬 一成^{3,4}、濱田 季之^{3,4}、武井 孝行²、吉田 昌弘²、古川 龍彦¹

(鹿児島大院¹ 医歯学・分子腫瘍学、² 理工学・化学生命・化学工学、³ 理工学・生命化学)

P10 パーフォリン糖鎖が傷害活性に及ぼす影響

○村田 彰、古森 朝子、馬場 恒一、久澄 倫之介、江藤 望

(宮崎大院・農・応生科)

P11 メカニカルストレスによる間葉系幹細胞の分化能維持

○成 昌ファン、楠山 讓二、大西 智和、松口 徹也

(鹿児島大・歯)

P12 Glu 残基で架橋したホルミルペプチドヘテロ二量体の合成と生物活性

○甲斐 涼太、長田 聰史、兒玉 浩明

(佐賀大・院工)

P13 M13 ファージを担体としたスギ花粉症脱感作ワクチンの設計:抗原分子の提示方法の違いと抗原性

○篠崎 太亮、宮原 隆二、松下 由依、下津 堯子、橋本 雅仁、橋口 周平

(鹿児島大・院理工・化学生命工学)

P14 オオカラスウリ (*Trichosanthes bracteata*) 果実由来ククミシン様プロテアーゼの構造と機能解析

○中溝 瑛久¹、外川内 亜美²、上條 陽平²、有馬 一成¹

(鹿大院・理工学¹ 生命化学、²システム情報科学)

P15 成人T細胞白血病(ATL) 細胞に特異的に結合する一本鎖抗体(scFv)の結合糖鎖の解析

○鞭馬 奏萌、戸高 太郎、新地 浩之、若尾 雅広、伊東 祐二、隅田 泰生

(鹿児島大院・理工)

P16 黄麹菌 *Aspergillus oryzae* における推定 AAA ATPase AipA と相互作用する因子の解析

○柿本 健一、竹川 薫、樋口 裕次郎

(九大院・生資環・生命機能)

P17 CM-chitinによるマクロファージ活性化の検討

○小林 弘児、橋口 周平、橋本 雅仁

(鹿児島大・院理工)

P18 *Protobothrops flavoviridis* 毒金属プロテアーゼの C3 成分に対する影響と

その相互作用について

○加藤 誠、播磨 大樹、佐藤 晴奈、塩井(青木) 成留実

(福大・理)

P19 M13 ファージが誘導する抗体の抗原特異性に関する検討

○下津 売子、松下 由依、宮原 隆二、篠崎 太亮、橋本 雅仁、橋口 周平

(鹿児島大・院理工・化学生命工学)